

平成15年度会務中間報告

平成15年度日本弁理士クラブ事業計画

・ 標 語

“ 重ねる信頼、 一步の勇氣 ”

幹事長 波多野 久

・ 組織および運営

1. 総 会

定時総会 2 回（平成15年 5 月14日、平成16年
1 月16日）

臨時総会 1 回（平成15年 7 月12日）

2. 例 会

随時（第 1 回例会平成15年 5 月14日）

総会対策例会の開催

3. 幹事会

定例幹事会（各月第 3 水曜日 18：30～）

正副幹事長会（原則として定例幹事会の前に行う）

その他随時

・ 活 動

1. 相談役・常任相談役の選任

2. 相談役・常任相談役会の開催

3. 日弁クラブ委員会の委員選任・諮問事項の決定

4. 日弁クラブ人事の調整・決定

5. 日本弁理士会委員会委員の推薦

6. 行事の企画・立案・実行

7. 総会・例会の開催と運営

8. 日本弁理士会との関係・協議・調整

9. 会内各派との関係・協議・調整

10. 会外団体との関係・協議・調整

11. その他

・ 委員会活動

1. 政策委員会

能力担保研修などの各種研修について日弁で
できることの検討と対応

役員制度の問題点の検討と対応

選挙制度の問題点の検討と対応

日本弁理士会の正副会長会からの検討依頼事
項への対応

弁理士法並びに日本弁理士会会則施行に基づ
く問題点の検討と対応

ロースクール構想の弁理士に及ぼす影響とそ
れに対する方策の検討

日本の産業力再生のために日本弁理士会ある
いは日弁ができることの検討と対応

会員増強への具体的方策の検討と対応、並び
に日弁内会派間の関係強化への対応

日弁幹事会及び日弁各種委員会の任期の検討
と対応

弁理士法の見直し及び三次改正についての検討

日弁内に研修委員会を立上げるか否かの検討

その他（支部問題の検討）

2. 協議委員会

平成16年度日本弁理士会役員選挙についての
対応

常議員会の正副議長並びに監事会の正副監事
長の推薦

3. 規約委員会

日弁規約の検討と必要な場合における改正案
の作成

日弁規約の P R

4. 会報委員会

会報の発行

ホームページ委員会への情報提供

5. ホームページ委員会

日弁ホームページの維持強化・管理

会報委員会との関係

日弁活動の広報

6. 役員選出懇談会

次年度日本弁理士会役員の選出について

7. 研修委員会

能力担保試験対策のための直前研修

若手弁理士の育成、戦力化のための実務研修
その他

・その他の活動

三派協議（幹事長折衝）会（西日本旅行会、平成
15年7月5日）

西日本との協議（平成15年7月12日、9月10日、
10月17日）

日本弁理士会「会員対応ワーキンググループ」へ
の対応

西日本との交流会、連合とのアドバンス21の対応
の見直しと検討

・行 事

1. 旅行会（平成15年7月12日～13日 伊東温泉「え
びな」）《西日本を招待》

2. 臨時総会（日弁次年度役員候補予定者の選出、
平成15年7月12日）

3. ゴルフ大会（平成15年7月13日）・於川奈ゴルフ

4. テニス大会（平成15年11月）

5. ボーリング大会（平成15年12月11日）

6. 日本弁理士会役員選挙当選祝賀会（平成15年11
月20日）

7. 第二回定時総会《新幹事長紹介》（平成16年1月
16日）

8. 忘年会（平成16年1月16日）於東商スカイルーム

9. 研修会

日弁旅行会研修（平成15年7月12日）

能力担保試験直前対策研修（於東京、平成15年
9月22日、26日、10月7日、9日）

能力担保試験直前対策研修（於名古屋、平成15
年9月27日、10月2日、7日）

実務研修 5日間連続研修（平成15年9月29日
～10月3日、最終日は於名古屋）

次年度能力担保試験のためのガイダンス（平成
15年10月末頃予定）

組 織 と 活 動

副幹事長 畑 中 芳 実

・日弁役員

1. 幹事会の構成

幹 事 長 波多野 久（春秋）

副幹事長 福田 伸一（P A）

畑中 芳実（春秋）

樺澤 聡（南甲）

吉岡 宏嗣（無名）

渡部 博光（稲門）

幹 事

（P A）狩野 彰 鴨田 哲彰

（春秋）市川 誠 長濱 範明

小泉 雅裕 渡邊 陽一

（南甲）中島三千雄 須藤 浩

（無名）小泉 勝義 須藤 雄一

（稲門）高橋 英樹 林 秀男

会計監事

松井 伸一（P A） 西島 孝喜（春秋）

2. 各委員会の構成

[政策委員会] （担当副幹事長 吉岡 宏嗣）

政策委員長 （無名）筒井 大和

委員長補佐

（P A）神原 貞昭 （南甲）久保 司

（無名）米山 尚志

副委員長

（P A）狩野 彰 （春秋）伊藤 高英

（南甲）伊丹 勝 （無名）高橋 俊一

（稲門）三好 秀和

委 員

（P A）阿形 明 浅村 皓 飯田 伸行

小池 寛治 福田 賢三 三上 結

村木 清司

（春秋）木戸 一彦 小山 輝晃 杉本ゆみ子

西出 眞吾 浅井 賢治 大橋 良輔

（南甲）幸田 全弘 染谷 伸一 栞原 史生

浅賀 一樹 向山 正一 千旦 和也

石橋 良規

（無名）和田 成則 千葉 太一 村橋 史雄

西 良久 水野 勝文 村上 友一
香原 修也
(稲門)牛木 護 榎本 英俊 尾崎 光三
木内 光春

[協議委員会] (担当副幹事長 福田 伸一)

協議委員長 (P A) 岡部 正夫

副委員長

(P A) 渡辺 敬介

(春秋) 牛久 健司

(南甲) 栗原 史生

(無名) 矢崎 和彦

(稲門) 稲木 次之

委 員

(P A) 小池 寛治 中山 健一 古関 宏

小林 生央 大西 育子 谷田 拓男

鴨田 哲彰 濱中 淳宏 青島 恵美

杉本由美子 野上 晃 福島 弘薫

(春秋) 清水 善廣 土屋 繁 早川 裕司

西出 眞吾 橋本 清 打揚 洋次

樋口 和博 光野 文子 速水 進治

相川 俊彦 鈴木 啓靖 岩永 和久

玉利 房枝 佐藤 美樹

(南甲) 幸田 全弘 中村 仁 井上 春季

宮永 栄 千旦 和也 山田 哲也

伊藤 浩二 加藤 真司 田村 爾

今井 貴子

(無名) 村上 友一 江藤 聡明 高橋 俊一

米山 尚志 須田 元也 藤田 雅彦

山田 勉 涌井 謙一 石田 昌彦

鈴木 一永

(稲門) 三好 祥二 西村 公芳 牛木 護

林 秀男

[規約委員会] (担当副幹事長 福田 伸一)

規約委員長 (春秋) 小塚 敏紀

副委員長

(P A) 舟橋 栄子

(春秋) 橋本 清

(南甲) 藤沢 則昭

(無名) 小塚 善高

(稲門) 高久浩一郎

委 員

(P A) 神林恵美子

(春秋) 有原 幸一

(南甲) 野上 敦

(無名) 岩崎 吉信

(稲門) 宇野 晴海

[会報委員会] (担当副幹事長 渡部 博光)

会報委員長 (稲門) 杉村 純子

副委員長

(P A) 藤谷 史朗

(春秋) 磯山 弘信

(南甲) 金本 哲男

(無名) 涌井 謙一

委 員

(P A) 岡田 英子

(春秋) 落合 稔

(南甲) 金田 周二

(無名) 土井 健二

(稲門) 小西 恵

[H P 委員会] (担当副幹事長 渡部 博光)

H P 委員長 (P A) 西岡 邦昭

副委員長

(P A) 窪田 郁大

(春秋) 近藤 直樹

(南甲) 中村 猛

(無名) 加藤 和彦

(稲門) 北野 好人

委 員

(P A) 増子 尚道

(春秋) 速水 進治 本間 賢一

(南甲) 武政 善昭 石橋 良規

(無名) 三好 千明 佐々木敦朗

(稲門) 藤枿 裕実

[研修委員会] (担当副幹事長 横澤 聡)

研修委員長 (P A) 渡辺 望稔

委員長代行 (春秋) 佐藤 辰彦

副委員長

(南甲) 野本 陽一

(P A) 谷 義一

委 員

(南甲)横澤 聡

[役員選出懇談会] (担当副幹事長 樺澤 聡)

議 長 (春秋)篠原 泰司

委 員

(P A)浅村 皓 押本 泰彦

(春秋)竹内 三郎 笹島富二雄

(南甲)樺澤 襄 幸田 全弘

(無名)鈴木 正次 千葉 太一

(稲門)稲木 次之 木内 光春

3. 相談役会 (担当副幹事長 吉岡 宏嗣)

相 談 役

秋沢 政光 浅村 皓 石山 博

市川 理吉 稲木 次之 井上 重三

岡部 正夫 奥山 尚男 樺澤 襄

北村 欣一 幸田 全弘 小山 欽造

笹島富二雄 佐田 守雄 佐藤 一雄

佐藤 辰彦 篠原 泰司 下坂スミ子

鈴江 武彦 鈴木 正次 高橋 三雄

瀧野 秀雄 竹内 三郎 田中 正治

谷 義一 野本 陽一 村木 清司

常任相談役

浅村 皓 稲木 次之 幸田 全弘

竹内 三郎 鈴木 正次

. 日弁所属の日本弁理士会役員

1. 正副会長会

会 長 下坂スミ子 (無名)

副 会 長 石田 喜樹 (南甲)

峯 唯夫 (無名)

吉田 維夫 (春秋)

大西 正悟 (P A)

2. 常議員会 (= 議長 ○ = 副議長)

(P A)

1 年度 狩野 彰 小林 純子

中山 健一

2 年度 浅村 皓 春日 譲

須田 正義

(春秋)

1 年度 佐藤 一雄 有原 幸一

橋本 清 中村 修身

2 年度 田島 壽 沢田 雅男

荒船 良男 後呂 和男

(南甲)

1 年度 松田 治躬 鈴木 正剛

恩田 誠

2 年度 富岡 潔 川井 隆

村山 信義

(無名)

1 年度 ○江崎光史

2 年度 羽鳥 亘 黒川 恵

(稲門)

1 年度 高久浩一郎

2 年度 ——

3. 監事会 (= 議長 ○ = 副議長)

1 年度 細井 勇 (春秋)

○江原 望 (P A)

川北 武長 (南甲)

2 年度

穴戸 嘉一 (春秋)

稲木 次之 (稲門)

小野 尚純 (P A)

平成15年度第1回総会
(平成15年4月25日)
承認事項

監 事 増井 忠式 堀 進
梅村 莞爾

日本弁理士会研修報告

(1) 平成14年度決算報告の承認を求める件

渡部担当副幹事長による説明、及び会計監事の
書面による報告の後、採決の結果、賛成多数によ
り可決

(2) 平成15年度事業計画の承認を求める件

波多野幹事長による説明の後、賛成多数により
可決

(3) 平成15年度予算の承認を求める件

渡部担当副幹事長による説明の後、採決の結果、
賛成多数により可決

(4) 平成16年度日本弁理士会役員の推薦及び日弁役
員選任に関する件

幹事長一任とすることについて採決の結果、賛
成多数により可決

(文責 副幹事長 吉岡 宏嗣)

研修担当副幹事長 樺 澤 聡

従来は、日弁所属会派が開催する研修会を日弁内
でオープンにしたり、例会の機会に研修をしてきて
いるが、今年度は研修委員会を立ち上げ、新人から
ベテランまでを対象として、実務、改正、国内外の
制度、今年度から始まった特定侵害訴訟代理業務試
験に向ける研修など、多角的にきめの細かい研修を
開催することとした。

また、今年度は、

研修委員長 渡辺 望稔

同委員長代理 佐藤 辰彦

同副委員長 野本 陽一

同 谷 義一

の各先生をお願いしている。

既に開催された研修としては、次のとおりである。

日本弁理士会平成16年度役員

会務報告(協議担当)

副幹事長 福田 伸 一

平成16年度日本弁理士会役員定時選挙において、
日本弁理士クラブが推薦した次の会員が当選しまし
た。

会員の皆様の絶大なるご支援に対し、厚く御礼申
し上げます。

総括副会長	佐藤 辰彦
副 会 長	丸島 儀一 浅賀 一樹
	福田 賢三 杉本ゆみ子
常 議 員	樺澤 襄 篠原 泰司
	中村 稔 和田 成則
	井上 義雄 紺野 昭男
	高松 俊雄 馬場 玄式
	越智 隆夫 澤木 紀一
	正林 真之 蔵田 昌俊
	河合 千明 福島 弘薫

1. 旅行会の際の研修

目 的：旅行の際の時間の宴会の前の時間を利用
して、ゴルフ、釣りなどのレクリエーショ
ンの他に、いつもとは違った場所で研修
をし、文武両道を研鑽することとした。

日 時：7月12日(土) 午後3時～

場 所：伊東温泉 海風庭 えびな

テーマ：1『弁理士、弁理士会はどこへ行くのか』

講師 渡辺 望稔 先生

2『最近の中国知的財産事情と日本弁理
士会の活動』

講師 佐藤 辰彦 先生

2. 特定侵害訴訟代理業務試験直前研修

目 的：能力担保研修もほぼすべての日程を終了
し、10月26日(日)に第1回の特定侵害
訴訟代理業務試験が行われます。この特
定侵害訴訟代理業務試験では、特許権等
侵害訴訟事件を参考に、訴状又は答弁書、

準備書面を作成させ、その論理構成等を問う設問と、これら事例に関する民法・民事訴訟法上の論点を問う設問との組合せにより出題されます。しかしながら、本年度は第1回の試験であり、過去問なども一切なく、不安を抱えている会員の先生も多く、多くの先生が直前研修を要望されました。そこで、要望に答えるため直前研修を開催した。



東京会場

日 時：9月22日～10月9日(全4回)
(毎 回 午後6時～午後9時まで)
会 場：弁理士会館
講 師：弁護士 窪田 英一郎 先生
内 容：第1回 9月22日(月)
特許法関連模擬答練
第2回 9月26日(金)
商標、不競法関連模擬答練
第3回 10月7日(火)
第1回、第2回の模擬答練結果
の講評および試験の際に注意する点
第4回 10月9日(木)
民法及び民訴の論点を問う問題
の対策

名古屋会場

日 時：9月27日から10月7日(全3回)
(第1回 午後1時30分から3時30分、
第2回、第3回 午後6時から午後9時)
会 場：名古屋商工会議所

講 師：弁護士 佐尾 重久 先生

内 容：第1回 9月27日(土)
特許法関連模擬答練

第2回 10月2日(火)
商標不競法関連模擬答練

第3回 10月7日(火)
第1回、第2回の模擬答練結果
の講評および試験の際に注意する点等

3. 「いろいろな実務を学べる」研修の一週間

目 的：弁理士業務の最も基本的かつ重要なものは特許、意匠、商標の権利の形成にかかわる出願、中間処理、審判の実務です。日本弁理士クラブが誇る斯界の経験豊かな第一人者を講師陣に揃えて、明日の実務に役立つ知識を習得するための研修会を企画した。まだ実務経験の浅い弁理士の方には実務のノウハウを得ることができる絶好の機会であり、実務経験を積んだ弁理士の方にも新鮮な情報を入手できるものとした。

日 時：9月29日から10月3日
(全5回 研修ウィーク)
(午後6時30分から午後8時30分
第5回のみ6時開始)

会 場：第1回～第4回
東 京 弁理士会館
第5回 名古屋
日本弁理士会名古屋分室

内 容：第1回 9月29日(月)
元審判長による“審査官にアピールする意見書”のタネ明かし
テーマ 引例に対する意見書作成上の留意点(意匠)
講 師 吉田 親司 先生
第2回 9月30日(火)
これを知らずして商標を語るなかれ！
テーマ 識別力と類否の基本的な考え方について
講 師 松田 治躬 先生

第3回 10月1日(水)

依頼者に有利になるように新無効審判制度を活用するにあたって

注意すべき点

テーマ 新たな特許無効審判制度が実務に与える影響

講師 佐藤 辰彦先生、渡辺 望稔先生

第4回 10月2日(木)

発明の把握から、広く強い権利を確立するためのクレーム作成手法を学ぼう。

テーマ クレームドラフティング

講師 井上 義雄先生、小池 寛治先生、
福田 伸一先生、小野 信夫先生、
原田 忠則先生、牛久 健司先生、
伊藤 高英先生、伊丹 勝先生、
鈴木 正剛先生、渡辺 望稔先生、
佐藤 辰彦先生

第5回 10月3日(金)

一日で「国際感覚」を身につけよう!

テーマ 1 米国特許出願の実務について

講師 神原 貞昭 先生

2 最近の中国知的財産事情

講師 佐藤 辰彦 先生

テーマ 3 知的財産の国際情勢と弁理士資格について

講師 渡辺 望稔 先生

以 上

平成15年度政策委員会中間報告

政策委員長 筒井大和

1. 今年度の基本運営方針

現在の我々弁理士を取り巻く環境は劇的に変化しており、小泉内閣においては、知的財産戦略大綱及び知的財産基本法に基づき、知的財産戦略本部が立上げられ、「知財立国」のスローガンの下に将来の我が国を担うべき知的財産戦略の検討が急ピッチで進められている。

一方、日本弁理士会においては、今年度は、新弁理士法の第2次改正に基づく、特定侵害訴訟代理業務に関する能力担保研修が5月より850名規模でスタートし、今年中には、特定侵害訴訟代理権を有する所謂「付記弁理士」が多数誕生することが期待されている。また、新弁理士法に基づく会則の運用が始まっているが、種々の問題点があり、その見直しが要求されている。さらに、新人弁理士の大量合格時代を迎えて、新人研修制度及び新規業務への対応の在り方等についても、早急に検討・対応することが求められている。

このような状況の中において、日本弁理士クラブは、会長を擁立している責任ある団体として、正副会長会の会務運用を積極的にサポートし、日本弁理士会、弁理士制度、ひいては知的財産制度が抱える課題を鋭意検討し、コンセンサス等を正副会長会に建議し、正副会長会の活動を円滑かつ的確に進められるように、積極的にアシストする責務がある。

当委員会は、日弁幹事長からの諮問を踏まえ、多種多様な検討課題に対して臨機応変に対応すべく、最低5つの部会を構成し、各検討課題に応じて迅速かつ適切な対応を取れる体制とする。また、必要に応じて、当委員会内の検討に留まらず、適宜日弁一般会員にも伝達し、意見を集約できるようにする。

具体的には、日本弁理士会の正副会長会からの検討依頼事項の他に、日本弁理士会にとって喫緊の課題である特定侵害訴訟代理業務に関する能力担保研修などの各種研修について日弁でできること等の研修関係の検討・対応を行う。

また、役員制度及び選挙制度の問題点、弁理士法並びに日本弁理士会会則施行に基づく問題点の検討・対応・見直し等についての検討を行う。

さらに、将来的な事項として、ロースクール構想の弁理士への影響の検討、日本の産業力再生についての検討・対応を行う。

また、協議委員会等と関係を取りつつ、より強い日弁の再生のため、日弁会員増強の具体的方策と各会派間の関係強化策の早急な検討・対応、日弁幹事会及び委員会の任期の検討・対応を行う。

2. 諮問事項

- (1) 能力担保研修などの各種研修について日弁でできることの検討と対応
- (2) 役員制度の問題点の検討と対応
- (3) 選挙制度の問題点の検討と対応
- (4) 日本弁理士会の正副会長会からの検討依頼事項への対応
- (5) 弁理士法並びに日本弁理士会会則施行に基づく問題点の検討と対応
- (6) ロースクール構想の弁理士に及ぼす影響とそれに対する方策の検討
- (7) 日本の産業力再生のために日本弁理士会あるいは日弁ができることの検討と対応
- (8) 会員増強の具体的方策の検討と対応並びに会内会派間の関係強化への対応
- (9) 日弁幹事会及び日弁各種委員会の任期の検討と対応
- (10) 弁理士法の見直し及び三次改正についての検討
- (11) 日弁内に研修委員会を立上げるか否かの検討
- (12) その他

3. 委員会の構成、担当事項、担当委員

- (1) 全体委員会：日本弁理士会正副会長会からの検討依頼事項への対応
- (2) 正副委員長会：同上及び委員会運営の検討・対応
- (3) 部会等：担当諮問事項の審議

A. 部会（*他部会兼任）

第1部会：担当諮問事項(1)及び(11)

部会長：伊藤高英副委員長

部 員：杉本ゆみ子、村橋史雄、西出眞吾、
三上 結、石橋良規

第2部会：担当諮問事項(2)及び(3)

部会長：伊丹勝副委員長

部 員：浅村 皓、幸田全弘、木戸一彦、
和田成則、小池寛治、染谷伸一、
牛木 護、*久保司、栞原史生、
渡辺望稔、佐藤辰彦

第3部会：担当諮問事項(5)、(6)及び(10)

部会長：狩野彰副委員長

部 員：*神原貞昭、千葉太一、木内光春、
浅井賢治、尾崎光三、西良久、
浅賀一樹

第4部会：担当諮問事項(7)

部会長：三好秀和副委員長

部 員：村木清司、阿形明、飯田伸行、
水野勝文、村上友一、大橋良輔

第5部会：担当諮問事項(8)及び(9)

部会長：高橋俊一副委員長

部 員：福田賢三、香原修也、米山尚志、
小山輝晃、向山正一、千旦和也、
榎本英俊

B. ワーキング・グループ

緊急対応W. G.

グループ長：神原貞昭

グループ員：千葉太一、三好秀和、久保司、
栞原史生、大橋良輔、渡辺望稔、
佐藤辰彦、筒井大和、三上結
(庶務)

オブザーバ：下坂スミ子、峯唯夫、村木清司、
笹島富二雄

4. これまでの審議事項

- (1) 新審判制度
- (2) 付与後の情報提供制度
- (3) 実用新案制度の見直し
- (4) 付記弁理士の名称
- (5) 構造改革特区(1)、(2)
- (6) 新弁理士会館の必要性
- (7) 日弁役員の任期
- (8) 日弁分担金の値上げ
- (9) 会長・総括副会長の政策
- (10) 日本弁理士会の役員制度
- (11) 支部について

平成 15 年度叙勲褒章受章者

叙 勲 者

(春) 岩間 芳雄、星野 昇、矢吹 和義
萩原 益雄、越智 浩史、及川 昭二
渡部 剛、小澤慶之輔、木内 俊治
戸田 利雄

褒章受章者

(春) 丸島 儀一、菅原 修、松浦 恵治
小池 寛治、伊藤 捷雄

叙 勲 者

(秋) 澤木 誠一、清水 徹男、宇佐美利二
橋本 良郎、鈴木 憲七、葛西 四郎
最上 健治

褒章受章者

(秋) 染谷 伸一、石田 敬、竹下 和夫

旅行会報告

旅行会報告

旅行会担当幹事 小 泉 雅 裕

〔伊東温泉にて〕

恒例の日弁旅行会が7月12日（土）～13日（日）の日程で開催されました。場所は、伊豆、伊東温泉の海風庭えびな。海岸に面して相模湾を一望でき、広大な日本庭園を有する落ち着いた雰囲気のホテルです。本年度は、特定侵害訴訟代理業務の能力担保研修日程を考慮し、例年より遅い時期の開催になりました。

この時期の開催は、梅雨時ということもあり天候が心配でしたが、幸い曇りで幹事一同ホッと致しました。本年度は、諸般の事情により、日弁各会派以外には西日本弁理士クラブだけの参加という形になり、総勢83名の先生方にご出席頂きました。

今回の旅行会では、今までにない新しい試みとして講演会を企画し、講演者として、渡辺望稔先生（P A会）及び佐藤辰彦先生（春秋会）をお願いするようにしました。

〔講演会〕

講演会は、別館1階の「蓬莱の間」にて日弁第2回総会后15時10分から行なわれました。講演会は、開始時間が早く、聴衆者が集まるか否か少し心配しましたが、30名以上の多くの先生方にお集まり頂き、波多野日弁幹事長の進行の下に盛大に行われました。

最初の講演は、佐藤辰彦先生による「最近の中国知的財産事情と日本弁理士会の活動」という演題で約30分に亘って行われました。

中国知的財産制度の整備が進んできている点、日本企業の中国知的財産対策が遅れている点、更には、日本弁理士会の中国における模造品対策活動についてのお話があり、大変興味深く拝聴致しました。ま

た、中国で最近出された行政判決（本田技研の意匠特許の無効に関する行政係争：（2003）高行終字第15号）についてもご紹介頂きました。

次の講演は、渡辺望稔先生による「弁理士、弁理士会はどこへ行くのか！」という演題で約30分に亘って行われました。

弁理士、日本弁理士会の将来像について、国際対応、国内対応、団体対応、政治対応の各観点から明確に分析され、これらの分析に基づいて、弁理士、日本弁理士会としての進むべき方向性についてのお話がありました。現在の我々弁理士を取り巻く状況について大変説得力のあるご説明で、身の引き締まる思いで拝聴致しました。

両先生のご講演後には質疑応答が活発に行われ、各聴衆者は大変満足されたものと確信致します。両先生にはこの場をお借りして改めて御礼申し上げますと存じます。



佐藤先生のご講演



渡辺先生のご講演



熱心に聞き入る観衆

〔宴会〕

その後、各自入浴を済ませてから、宴会場である本館2階の「高砂の間」に集合して頂きました。このとき、大浴場では入浴者の集中によりちょっとしたラッシュアワー状態を味わいましたが、何とか時間までに宴会場にたどりつきました。

さて、宴会場では、恒例の集合写真の撮影が行われた後、須藤浩担当幹事の司会の下に宴会が始まりました。

波多野日弁幹事長のご挨拶の後に、下坂日本弁理士会会長のご挨拶が続き、その後、石田日本弁理士会副会長により各副会長の先生方のご紹介がありました。そして、松田西日本弁理士クラブ幹事長のご挨拶が行われ、その後、各会派の出席者の紹介がその場に起立する形で行われました。しかる後、瀧野日本弁理士クラブ相談役の乾杯のご挨拶が行われ、これを機に、会食、歓談タイムへと入りました。

目の前の食卓には、伊東温泉という地の利を生かした海の幸、山の幸をふんだんに使った料理がところ狭しと並び、酒、料理を賞味しながら、10名程のコンパニオンによるお酌、語らいも手伝って、あちらこちらで、歓談に花が咲いておりました。

そして、畑中日弁副幹事長による中締め後、吉岡日弁副幹事長のご挨拶により宴会は無事に終了致しました。

〔二次会、そして夜はまだ続く……〕

二次会は、数人のコンパニオンに残ってもらい、本館の「孔雀の間」で行われました。約30～40名の多くの先生方が参加下さり、仲間内で酒を交わしな

がら語り、夜が更けていくのも構わず、大いに盛り上がりおられました。また、一部の先生方は館内のクラブに行かれたり、囲碁、将棋などに興じられたり、あるいは、各部屋毎に更に飲み直すなど夫々楽しまれていたようです。



下坂会長挨拶



瀧野日弁相談役乾杯挨拶



友党・友好！



宴会真っ最中 その1

深夜近くには、小雨が降り始めましたが、伊東の夜の街に繰り出す先生方も何組かいらしたようで、伊東温泉の夜を十二分に満喫されたことと思います。

〔2日目のイベント〕

2日目は、早朝大荒れの天候でしたが、幸いなことに次第に小雨模様になり、ゴルフ、釣り、小旅行の各イベントが予定通り行われました。以下夫々の担当幹事からの報告です。尚、ゴルフ大会報告は別記事にて福田日弁福幹事長より詳細に報告致します。

釣り報告 (担当幹事 小泉 勝義)

日弁旅行会の翌日(7月13日)午前8時に、峰 唯夫会員、久保 司会員、私の3名の釣り人で、曇天、荒れ模様の中、伊豆伊東港から仕立て舟(貸し切り)第十八はるひ丸に乗舟して出漁。

対象魚は「白ぎす」

サンハトヤ沖の釣り場に着き、釣りを開始するも魚信なし。

波と風で舟が安定せず、釣り糸も底立ちが取れないため、当たり(魚信)が取りにくい。

船頭さんも一生懸命操舟し、何度か場所を変えてくれたので、やっと当たり(魚信)が出はじめ、全員魚の顔を拝み、笑顔になった。

釣れた魚の魚種は、白ギス、あなご、メゴチ、カワハギ、カナシキ鯛等で五目釣りとなってしまいました。

圧巻は、峰会員がカナシキ鯛を一荷(2匹)で釣ったこと。

このカナシキ鯛の表情を見ると、「悲しき鯛」と名前を変えたくまりました。

午前11時、沖上がりとなって港に戻り、3人一緒に車で熱海駅前に行き、美味しい昼食(ラーメン)を食べて自由解散。

釣果は今イチでしたが、仕立て船(貸し切り)で和気アイアイと気兼ねなく釣りが出来たと思います。

今回はもっと多くの人を募って楽しい釣りが出来たらと思います。

なお、釣りの状況をお伝えするために、幹事会よりインスタントカメラをお預かりしていたのですが、不注意でカメラを紛失し、写真を載せることが出来なくなっていました。心よりお詫び申し上げます。

小旅行報告 (担当幹事 須藤 浩)

今年度の「小観光」は5名と小人数だったこともあり、大型のハイヤーで伊東周辺の有名な観光地の幾つかを廻ることにした。旅行会社の担当者と事前に打合せをしたものの、「ハイヤーの運転手にまかせておけば大丈夫ですよ」というアドバイスを頂戴しただけであり、当日の朝までほとんど何も決まっていなかった。不安でいっぱいだった。

二日酔いの私を含む5名で旅館「えびな」を出発し、まずは「東海館」を訪れた。「東海館」は、昭和3年創業で平成9年に幕を閉じた伊東温泉旅館であり、皆、歴史ある和風建築に見入っていたが、私は激しい頭痛と戦っていた。

次に、城ヶ崎海岸を訪れ、海岸の上から伊豆半島の東側の海を一望し、おいしい空気をたくさん吸ったあと、一碧湖などの観光スポットを通りながら「シャボテン公園」へ向かった。移動中の車内では、周辺地域の歴史や見所などをハイヤーの運転手さんが丁寧にガイドしてくれた。

「シャボテン公園」では、1時間ほどではあるが、自由行動とすることにした。サボテンを観たりお土産を買ったりして皆それぞれ楽しんでいた。私といえば、心地よい霧雨を浴び、ようやく二日酔いから復活していた。気分も良くなってきたので、お土産屋を探しながら散歩していると、世界最大のねずみ

「カピバラ」と目が合っしまい、何故かそのまま、どれぐらいの時間だったかは記憶にないが、見つめ合っていた。目と目で通じ合った「カピバラくん」のせいにはしたくないが、ゆっくりお土産を買うことはできなかった。

「シャボテン公園」での観光を終えると、記念写真撮ったあとハイヤーに乗り込んで熱海に向かった。熱海までの車中は、渋滞していたこともあり、おそらく皆（少なくとも私は）爆睡だった。

最後の締めとして、熱海駅近くで昼食をとることにしていた。担当として、昼食だけは絶対に失敗のないようにと考えていた。さすがは地元のハイヤーの運転手さんで、おいしい店をたくさん知っており、その中でも特にお勧めという活魚料理の「雑魚屋」を選んだ。我々が食べたのは、刺身やてんぷらなどの魚料理のフルコースといった感じのもので、その店一番のボリュームのあるメニューだった。皆おいしそうに頬張っていたので、ホッと一安心した。

昼食を終えたあと、大成功(?)でお開きとなり、皆それぞれに熱海を発ち、自宅や事務所へと帰って行った。



城ヶ崎海岸



伊豆シャボテン公園

日弁ゴルフ大会報告

担当幹事 福 田 伸 一

本年度も日弁旅行会第2日目の行事として、恒例の日弁ゴルフ大会が西日本弁理士クラブの先生方にもご参加頂き、下記要領で盛大に開催されました。

場所 川奈ホテルゴルフコース 富士コース

日時 2003年7月13日(日)

今年も35名の参加を得て盛大に行うことができました。

昨年と同様、前日は大雨で、特に伊豆地方は幹線道路が不通になる等、大変な騒ぎでした。そのため、開催自体も危ぶまれたのですが、当日は雨も小降りになり、開催することができました。

ご存じの通り、川奈ホテルゴルフコース富士コースは男子プロトーナメント「フジサンケイクラシック」が開催され、また、日本国内でも有数の名門コースです。コースレイアウトがすばらしいのはもちろん、メンテナンスも万全であり、前日の大雨にもかかわらずフェアウェイ等のコンディションが上々で

あったのには驚かせられました。

灯台の見えるホール、プロでも手こずる超砲台／のショートホール等、まさにテレビで見たままのコースでした。そのショートホールでは西日本弁理士クラブの香山秀幸先生がバーディを獲得しました。

本年度は、前日本弁理士会会長の笹島富二雄先生が優勝されました。会長職から解放された今、ゴルフをのびのびプレーできるようになったのが勝因ではないかと思います。

準優勝は日本弁理士会現役副会長の大西正悟先生でした。前年度の村田実先生に続き、現役副会長連覇！、というわけにはいきませんでした、充分に実力を発揮されたものと思います。



日本弁理士クラブゴルフ大会 順位表

2003年7月13日 川奈ホテルゴルフコース 富士コース

順位	氏 名	グロス	ハンディ	ネット	順位	氏 名	グロス	ハンディ	ネット
1	笹 島 富二雄	95	22.8	72.2	19	小 池 寛 治	98	21.6	76.4
2	大 西 正 悟	92	19.2	72.8	20	松 川 克 明	91	14.4	76.6
3	吉 岡 宏 嗣	104	31.2	72.8	21	須 藤 雄 一	106	28.8	77.2
4	江 原 望	103	30	73	22	河 野 哲	96	18	78
5	高 橋 俊 一	89	15.6	73.4	23	波多野 久	110	31.2	78.8
6	野 本 陽 一	106	32.4	73.6	24	松 尾 憲一郎	101	21.6	79.4
7	佐 藤 辰 彦	93	19.2	73.8	25	福 田 伸 一	105	25.2	79.8
8	西 島 孝 喜	104	30	74	26	筒 井 大 和	112	31.2	80.8
9	八 木 秀 人	91	16.8	74.2	27	樺 澤 聡	117	36	81
10	福 田 賢 三	107	32.4	74.6	28	富 崎 元 成	105	24	81
11	木 戸 一 彦	106	31.2	74.8	29	渡 辺 望 稔	109	27.6	81.4
12	丸 島 儀 一	99	24	75	30	小 西 恵	120	36	84
13	松 浦 喜多男	93	18	75	31	日 比 紀 彦	98	12	86
14	和 田 成 則	102	26.4	75.6	32	吉 田 稔	123	36	87
15	香 山 秀 幸	94	18	76	33	真 田 有	124	36	88
16	松 田 正 道	99	22.8	76.2	34	井 上 春 季	126	36	90
17	石 田 喜 樹	92	15.6	76.4	35	畑 中 芳 実	129	36	93
18	中 島 三千雄	98	21.6	76.4					